

〈施設の運営理念〉人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心安らぎの場を提供します。



いと 西陣憩いの郷だより

vol.32 2022.10.15

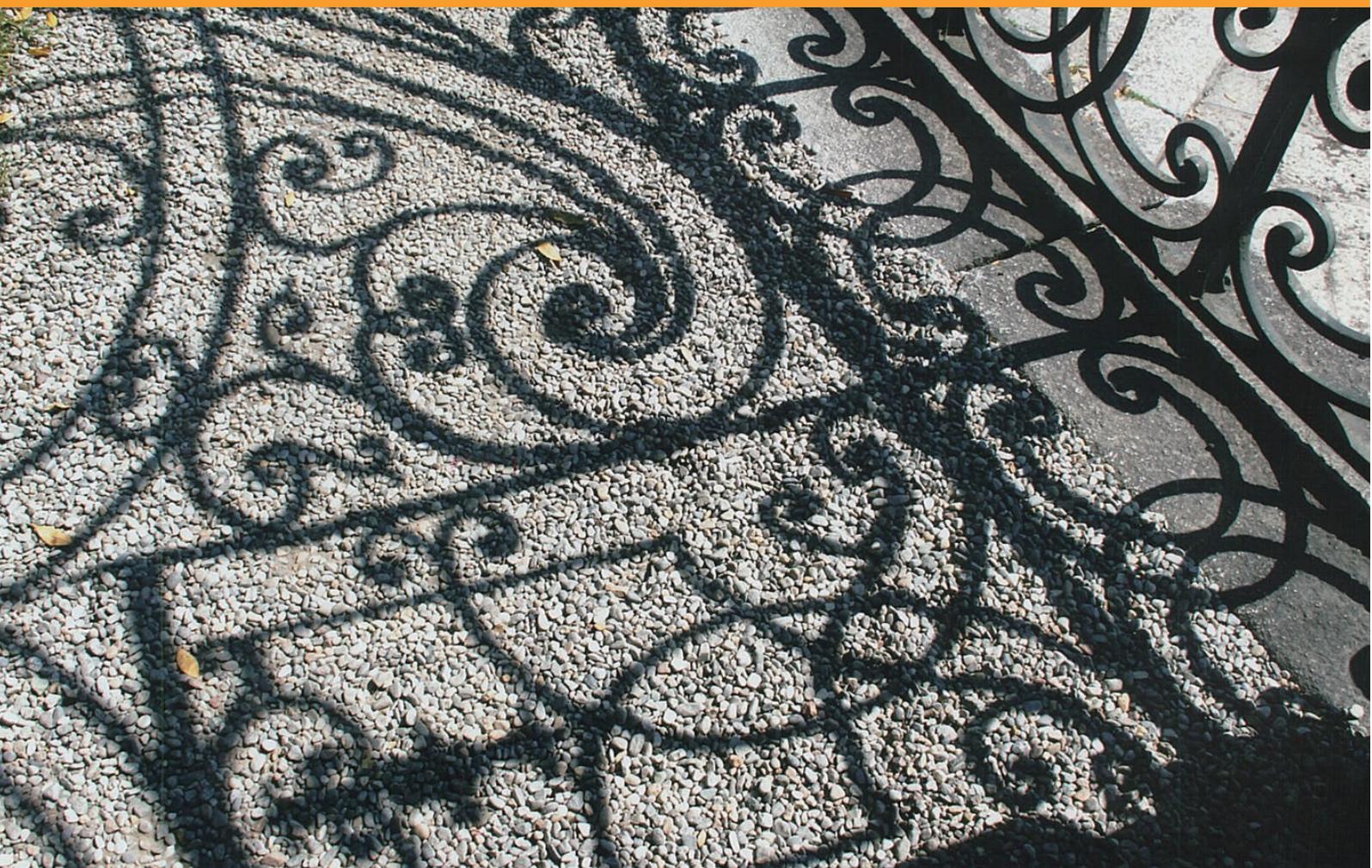


Photo by Fumio Okita

歳をとっても

施設長 塩見徹也



私は、毎週、京都御苑のテニスコートでテニスに汗を流しています。

私がテニスを始めたのは、はるか昔の20代に遡りますが、夢中になり始めたのは40歳頃で、一人のテニスコーチとの出会いがきっかけです。

私は、そのコーチのお陰で、テニスの本当の面白さ・奥深さを知ることができました。

このコーチと出会い、教えを乞うた約8年間、私は、妻や娘に呆れられながら、土・日は、午前中にレッスン、午後はゲーム練習をこなし、月1回はオープン参加の試合に出るといふ、正にテニス漬けの日々を過ごしました。

その後、公私ともにテニスに費やす時間の確保が難しくなり、今となつては、満足なプレイには程遠い状態ですが、この8年間の貴重な教えを羅針盤に、今は週1回・3時間以上、身の丈に応じたテニスを楽しんでいます。

そして、私にとつて、近い将来、リタイア後に生まれる膨大な時間を如何に使うかというのが目下最大のテーマなのですが、恥ずかしながら、未だその写真には描けていません。しかし、歳をとつても、テニスコートには足が動く限り立っていたいと願っています。



令和4年度 事業計画

介護ケアの質の向上と 安全で快適な暮らしの提供への取組

社会福祉法人 北野健寿会 / 特別養護老人ホーム 西陣憩いの郷

特別養護老人ホーム「西陣憩いの郷」は、本年5月1日で開設18年を迎えることができました。

令和4年度は、未だ収まりを見せない新型コロナウイルス感染症対策に取り組みつつ、施設開設以来の「人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心・安らぎの場を提供する」という運営理念の実現に向け、質の高い介護サービスの提供に努め、入居者様やご家族様から「西陣憩いの郷に入居してよかった」と実感していただけるよう、全ての職員が一丸となり、左記の取組を進めてまいります。

I 経営の 安定化に 向けた取組

1 経営基盤の安定化に向けた取組

令和4年度予算は、事業活動による収入は約5億8,000万円、支出は約5億2,000万円を見込んでいます。

を高められるように教育します。

● 職員の「気づき」や「察し」を高められるように教育します。

● 事故は起こるものとして想定し、予防に努め、「事故が起こるかもしれない」、「このままだとこういう事故が起こってしまうのでは?」という予見の視点を養っていきます。

● 職員の不注意によるうっかりミス、思い込み、勘違いから発生するミスを増やすよう教育します。

(3) 看取りケアを通して尊厳ある最期を迎えられるよう取組めます。

● 入居者様にとっては、心安らかで尊厳ある最期を迎えていただけるよう、またご家族様においては、大切な思い出の日々となるよう、職員が連携して入居者様ご家族様の意向に添ったケアの提供と環境を整えます。

● 看取りに対してのご家族様の不安や淋しさを、少しでも緩和できるように関わりを持っていきます。

2 ケアプラン作成担当部門の目標

個別ケアの確立を目指して、エビデンス(根拠)のあるケアプランとなるよう、サービス担当者会議に、入居者様、ご家族様の参加を求め、多職種が連携情報交換を行い、入居者様、ご家族様のご希望を取り入れたプランの作成に取り組みます。

資金収支状況は、新型コロナの影響を受け依然、厳しい状況にあります。が、居室稼働率の確保に加え、令和3年度の介護報酬改定に伴い運用が始めた国の介護報酬請求システム「LIFE」の早期導入を図り、可能な限り介護保険収入の増額に取り組めます。

2 人材の確保と 育成・定着に向けた取組

慢性的な人材不足の状況下において、介護人材の確保は困難を極めておりますが、今後は、WEBによる説明会やZoomによる面接等の手法も積極的に取り入れ、一人でも多くの有能な人材の確保に取り組めます。

また、職員の有給休暇制度の充実に加え、「キャリアアップ支援資金貸付制度」による資格取得支援と「介護人材育成プログラム」によるキャリアに応じた職員研修を軸とした独自の人材育成策を基盤に、職員の質の向上と定着化に取り組めます。

3 新型コロナウイルス感染症 対策への取組

新型コロナウイルス感染症は、施設内で感染が発生した場合、入居者様の重症化を招く危険性が高いため、施設にウイルスを持ち込ませないための感染防止対策の徹底が重要になります。

3 生活相談担当部門の目標

入退居支援を通じて、在宅での暮らしが入居後も継続できるよう、また、「ここで暮らせてよかった」と感じていただけるよう、一層の情報共有に努め、入居者様、ご家族様の意向に沿ったものとなるよう取り組めます。

4 栄養管理担当部門の目標

楽しい雰囲気の中で食事を摂っていただき、日々の暮らしの楽しみとなるよう取り組めます。

入居者様の嗜好に配慮して、旬の食材を使用することで、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚の五感を通じて食事を味わっていただけるよう取り組めます。

また、入居者様の特性や身体状況を把握して適切な栄養計画を立て、個人に合った食事の提供に努めます。

5 看護担当部門の目標

穏やかで、その人らしい生活を送っていただけるよう、次のおり健康面のサポートに取り組めます。

(1) 入居者様の健康管理

施設医、看護師、介護職員等が連携・協同し、入居者様の健康状態の把握に努め、小さな変化に対しても速やかに適切な対応をします。

そのため、全ての来訪者に対する健康チェック等の取組の徹底を図るとともに、感染発生時の対応マニュアル等を整備・点検し、万全の対策を講じてまいります。

4 地域貢献活動への取組

当法人においては、平成30年度に施設職員で構成する「地域貢献プロジェクト」チームを発足させ、当法人ならではの地域貢献活動の企画・実施を進めてまいりましたが、コロナ禍により活動を自粛せざるを得ない状況が続いております。令和4年度においても、実施可能な地域貢献活動の企画・検討に努めます。

5 サービス向上委員会の活動強化

美化・環境班、介護力向上班、レクリエーション班、事故検討班のそれぞれの自主的な活動により、入居者様への介護サービスの質の充実はもとより、各フロア職員による協同の班活動を通じて、施設全体の介護職員の連帯感を高め、介護力のレベルアップを図ります。



(2) 感染防止対策の充実

居室フロアの温度・湿度管理を行い、換気に努めるとともに施設内の清掃やマスク・ゴム手袋の着用を徹底し、感染防止に取り組めます。

特に、昨年度から感染防止対策として実施しているマスクの着用、アルコールでの手指消毒と清掃、入居者様の毎日の検温測定による健康管理については、引き続き徹底してまいります。

また、インフルエンザワクチン及び新型コロナウイルスワクチン接種の積極的な推奨に努め、感染の危険性が疑われる場合には、対応マニュアルに沿って迅速に対応してまいります。

(3) 褥瘡予防対策の充実

全入居者様について、「褥瘡対策に関する計画書」を作成し、褥瘡予防に努めるとともに、褥瘡予防研修を通じて看護、介護に携わる職員全員が知識を深め、発生の防止に努めます。

(4) 皮膚トラブル対策の充実

皮膚の清潔、適切な軟膏などを用いて健康な皮膚が維持できるよう、皮膚トラブルの防止に取り組めます。

(5) 誤薬事故防止対策

配薬漏れや服薬間違いの「ゼロ」を目指し、「声だし指差し確認」の徹底を行うとともに、看護師・介護士間で密な情報共有を図り、誤薬事故の発生防止に取り組めます。

II 介護の 質の向上を 目指す取組

入居者様の人権を擁護し、安全で尊厳のある生活を支え、高めるため、個別ケアサービスの質の向上を目指して次のおり各部門で取り組めます。

1 介護担当部門の目標

(1) ケアの質の向上を目指し、
専門的知識や技術の習得に
取り組めます。

● 職員一人ひとりが常に「何故そうするのか?」という思いと根拠をもってケアに取り組めます。

● 入居者様の起床時間、食事時間等の生活リズムを把握し、臨機応変に対応できるようなケアに取り組めます。

● 入居者様に対するアセスメントを丁寧に行い、個別ケアの向上に取り組めます。

● 認知症に対する正しい知識を習得し、虐待行為や不適切なケアを発生させないよう努めます。

(2) 事故の無い、安全で快適な暮らし
の提供に向けて取り組めます。

● 問題意識・安全管理に対する意識

新入職員からのご挨拶

この4月から、事務長としてお世話になっております「中村政幸」と申します。私事になりますが、母親が7年前まで府下の養護老人ホームでお世話になっていました。最初は、入所を嫌がっていたのですが、生活に慣れてくると「いい所で生活できて幸せ」と言ってくれるようになり、心の重荷を下ろしたのを思い出します。当施設に入所されている皆さんにも「幸せ」を感じていただける、お手伝いできればと思っています。



事務長
中村政幸

今年の4月に西陣憩いの郷に入職しました。介護職員になってまだ日が浅いため、まだまだですが、ご入居者様が日々、よりよい生活を送っていただけるような支援ができるように頑張っていきます。



介護職員
藤本七海



今年の4月から介護職員として働かせていただいております大前有紀と申します。介護の仕事は、今が初めてです。未経験で技術も何もございませませんが、今の自分ができることから一生懸命頑張りますので、よろしくお願致します。



介護職員
大前有紀



寄付

令和4年3月28日
石田和子様ご家族様より



「お米」

令和4年9月21日
株式会社朱常分店
西廻直行社長より



「バナナ」

令和4年度 入職式と新規採用者研修



経験を重ねるごとに成長されている姿に感動

令和4年度新入職員と令和3年度中入職者の研修は、4月に4日間、5月に1カ月目、7月に3カ月目を実施しました。今年の1カ月研修では令和3年度新入職員と令和2年度中入職者による「成果発表会」があり、1年間取り組まれた先輩職員の発表を聞き、来年の発表にわくわくドキドキ感がみられました。研修や実務を重ね、積極性が見られています。10月予定の6カ月目研修では更なる成長が期待されます。

研修担当



入職式



成果発表の様子



介護力向上による研修



グループワーク

栄養管理担当より

行事食のご紹介

令和4年3月3日

ひな祭り

●昼食● ひなちらし
茶わん蒸し／豆乳五目しんじょ
いちご



●間食● ひなあられ

令和4年3月21日

春分の日

●昼食● 筍と桜エビの筍ご飯
あじフライ／菜の花の厚焼き玉子
豆腐の五色あんかけ／清まし汁
菊菜とうす揚げのナムル／さくら漬け



●間食● ぼたもち

令和4年4月29日

昭和の日

●昼食● しらすと大葉の混ぜご飯
白身魚の菜種和え／筍入り福袋煮
桜色かにシウマイ／菜の花の白和え
さくら漬け／清まし汁



令和4年5月5日

こどもの日

●間食● 柏餅



令和4年5月8日

母の日

●昼食● 赤飯／松風焼
鮭の照り焼き／なすのずんだ和え
オムレツのトマトソースかけ
みかん缶／清まし汁



令和4年6月21日

夏至

●昼食● はすご飯／えびカツ
白身魚の梅肉焼き／清まし汁
きゅうりとみょうがの和え物
ピーマンの玉子炒め／黄金漬け



令和4年6月30日

夏越の祓

●間食● 水無月



令和4年7月17日

祇園祭

●昼食● 枝豆ご飯／湯引き鯉
鶏肉のはちみつしょうゆ焼き
長芋のカレー揚げ／赤出汁
ピーマンと人参の厚焼き玉子
冬瓜のかにあんかけ／青かつば漬け



●間食● 塩まんじゅう

令和4年7月23日

土用の丑

●昼食● うなぎ丼／菊菜の湯葉和え
茶わん蒸し
赤出汁



令和4年8月11日

山の日

●昼食● 箱寿司
インゲンと茄子の和え物／赤出汁
スイカ



特別養護老人ホーム

西陣憩いの郷 行事のご報告

2022年7月～

七夕

各ユニットで
笹の葉にお願い事を
書いた短冊を
飾りつけました。



夏まつり

コロナウイルス
感染防止の観点から
4階のみ規模を
縮小して行いました。



敬老の日

職員手作りの
メッセージカードと
お花を6階の
ご入居者様にお贈り
させていただきました。



感染状況のご報告

本施設では、去る令和4年8月10日～16日の間に、同一フロアの入居者様4名と施設職員等5名の感染が発生いたしました。相馬病院の協力に加え、感染制御の専門家で構成される「京都府施設内感染専門サポーターチーム」の助言・指導を得て、感染された入居者様の施設内療養と施設内での感染拡大の防止に全力で取り組みました。

その結果、感染された入居者様も順調に回復され、感染状況も沈静化したため、8月29日を以て終息とさせていただきます。

また、感染判明後、実施を見合わせていただいていたショートステイサービスやオンライン面会等の事業活動につきましても、9月5日から再開させていただいております。

当法人のサービスご利用者様ご家族様並びに関係各位には、大変なご心配・ご迷惑をおかけいたしました。が、今後は、これまで以上に感染防止の取組を徹底し、介護サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム西陣憩いの郷施設長 塩見徹也

お知らせ

表紙写真の解説 路地のらくがき／コモ／イタリヤ

イタリヤのロンバルディア州にあるコモの町は、ミラノの北方コモ湖畔に広がる保養地です。細い石畳の路地を人々がにぎやかに行き交い避暑地ならではの華やかさにあふれ、そぞろ歩きも楽しい。その途中、光と影によって路地に描かれた「らくがき」に目を奪われました。

理事 置田 文夫

対地震策

昨今、新型コロナウイルス感染症への対応と同様に、自然災害等の緊急時への対応についても行政より強い注意喚起があります。その対策の一つとして地震対策について、各居室のタンスやTV台等の転倒防止に耐震グッズを準備したいと考えております。ご家族様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します！

生活相談員 島田 幸一

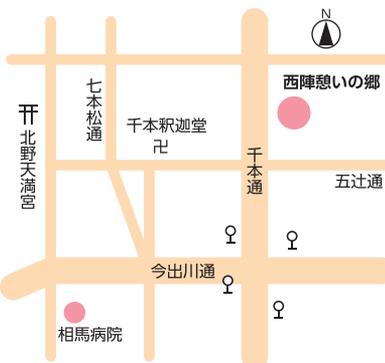


2022年10月～2023年3月 行事予定

※感染状況等で、予定は変更になる場合があります。



施設のご案内



京都駅方面より

市バス6・206・50系統

四条河原町方面より

市バス46・59・201系統

「千本今出川」バス停
下車徒歩3分

お問合せはこちらまで

TEL. 075-431-1513

FAX. 075-431-1514

nishijin-ikoi@kitano-kenjukai.or.jp

「西陣憩いの郷だより32号」をお手に取っていただきありがとうございます。今回は、6頁にコロナウイルスの感染状況報告と地震対策を載せさせていただきました。どちらにも共通して言えることは、起こってからでは遅いということです。何事も起こる前にできることはやっておくようにしたいものです。

(担当 栗山 理恵)